



わかば

2021. 4. 24
(令和3年) 第21-02号

文責 校長 保谷 力

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 **一人一人の笑顔輝く学校づくり～期待登校・満足下校～**

一人一人の笑顔輝く学校づくりのために

校長 保谷 力

去年は、三か月くらいのオンライン授業であると予想をしておりましたが、まさか1年間のオンライン授業になるとは誰が想像していたでしょう。不幸中の幸いであるとすれば、本校に通う児童・生徒の中からコロナ感染の報告を受けなかったことです。アメリカではワクチンの接種状況が加速的に進み、現在16歳以上の接種も開始されたと聞いております。しかし、日本国内を見て見るとコロナの終息はおろか、近年では新型変異ウィルスの広がりを見せています。アメリカにあっても、この先行きに決して楽観視できないのが現状ではないでしょうか。

こうした中、オンラインによる2年目の授業が始まりました。学級児童が一度も顔を合わせることなく3月に修了式を迎え、4月からは新学級のスタートとなりました。子供たちのストレスやそれを支える保護者の皆様の御苦労を考えると、余りあるものがあります。しかし、世界全体がこうした状況の中で力を合わせ取り組んでいる時です。コロナ禍と言えども、学習を疎かにする事無く、いつか終息するであろう輝く未来に向かって進んで欲しいと願っています。

さて、本年度も「一人一人の笑顔輝く学校づくり」を重点課題として取り組んで参ります。取り組みの視点として、以下を取り上げています。

- 勉強が良くわかる
- 友達や先生と安心して過ごせる
- 自己肯定感がもてる

の3点です。

上記のうち、最も大切にしたいのが、2番目になります。学級は子供たちの居場所になります。以前にも「わかば」で紹介しましたが、居場所をもっている子供は遅しく、強く育ちます。居場所を持たない子供は、生きることへの自信が持てません。この居場所づくりに欠くことができないのが、新しい学級づくりになります。学習や生活指導も大切です。しかし、自分に自信の持てない子供は、強く伸びていくことができません。この1年、子供同士、子供と教師が力を合わせて、よい学級集団を築いてほしいと願っています。

日本人学校は週に一度の授業になります。ましてやこのコロナ禍の中で、国語の漢字や読解、算数・数学の計算力や思考力を身に付けることは容易なことではありません。子供たちの大切な学習を補えるのは、一人一人の御家庭であると考えます。現地校もそうですが、子供を学校に預けて終わりにするのではなく、子供に寄り添い学習を定着させて欲しいと願います。

本年度もどうぞよろしくお願い致します。

オンライン参観・保護者会のお知らせ



保護者会 14：00～各学級（オンライン）

5月 8日（土）1年、2年1組、3年、5年、高等部

5月15日（土）幼稚部、2年2組、4年、6年、中学部

5月8日（土）15日（土）の2日間を使って、学級保護者会を開催いたします。年度初めの大切な保護者会になりますので、保護者の皆様の出席をお願い致します。

保護者会当日は、日本人商工会の教育委員の方々もお一人ずつ参加していただきます。オンラインによる保護者会ですので、45分間と短い時間になりますが、「日本人学校について」「1年間の学級経営方針について」など重要なお話があります。

※保護者会のURLは担任よりお送り致します。

〔参観についてのお願い〕

※参観をされる際、授業の妨げにならないように後方よりご覧ください。

※参観は決められた時間内でお願い致します。

【幼稚部】 〔第一グループ参観時間〕 9：40～10：10
〔第二グループ参観時間〕 10：30～11：00
〔合同保護者会〕 14：00～14：45

【小学部1年・2年・3年】
〔参観時間〕 9：50～10：20
〔保護者会〕 14：00～14：45

【小学部4年・5年・6年・中学部・高等部】
〔参観時間〕 9：55～10：35
〔保護者会〕 14：00～14：45